

東淀川区地域安全防犯業務を行う会計年度任用職員の任用方法を定める要綱

（目的）

第1条 この要綱は、会計年度任用職員の採用等に関する要綱（令和元年9月6日制定。以下「要綱」という。）に基づき任用される、地域安全防犯業務を行う会計年度任用職員（以下「会計年度任用職員」という。）の任用方法及び勤務時間等に関し、会計年度任用職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則（令和元年大阪市規則第25号）第3条第2項、第4条第1項及び要綱第2条第4項の規定に基づく事項並びにその他必要な事項について定める。

（任用）

第2条 会計年度任用職員の選考は、任用に係る職の遂行に必要な知識及び技能を有する者の中から、面接試験を実施することにより行う。

（再度の任用）

第3条 再度の任用を行う場合には、業務の縮小及び廃止等の状況並びに前年度の勤務実績等を総合的に勘案して判断するものとする。

（業務内容）

第4条 会計年度任用職員は、次に掲げる業務に従事するものとする。

（1）防犯業務

青色防犯パトロールカーによる防犯パトロール、防犯啓発活動（防犯教室の実施、東淀川警察と連携したキャンペーン）、防犯カメラの閲覧補助業務等

（2）交通安全業務

放置自転車の整理、交通安全啓発活動（交通安全教室の実施）等

（3）その他業務

東淀川警察と連携した行事の準備作業、区内保育園等の園外活動における見守り、ポスター掲示、その他地域関係業務等

（勤務地）

第5条 会計年度任用職員は、東淀川区役所地域課地域安全防犯業務主管担当に勤務するものとする。

（勤務時間等）

第 6 条 会計年度任用職員の勤務日数及び勤務時間等は、次のとおりとする。

(1) 勤務日数

週 5 日の勤務とする。

(2) 勤務時間

原則、午前 9 時 30 分から午後 4 時 15 分までとする。

(3) 休憩時間

45 分

(4) 東淀川区長（以下「区長」という。）は、前号の規定にかかわらず、業務の性質その他の事由により同号規定により難しいときは、週 30 時間の労働時間の範囲内で勤務時間を定めることができる。

（休日及び休日勤務）

第 7 条 会計年度任用職員の休日は、大阪市の休日を定める条例（平成 3 年大阪市条例第 42 号）で定める市の休日とする。

2 区長は、前項の規定にかかわらず、業務の性質その他の事由により同項規定により難しいときは、休日を別に定めることができる。

3 区長は、前 2 項の規定にかかわらず、職員に対し休日に勤務することを命ずる場合には、当該休日を他の日に振り替えるものとする。

4 前項の規定により休日を他の日に振り替える場合には、あらかじめ、当該休日の前日から当該休日の 6 日前まで、及び当該休日の翌日から当該休日の 6 日後までの期間にある日を振り替えるべき休日として指定し、勤務時間は、必ず週 30 時間を超えないものとする。

（実施細目）

第 8 条 この要綱の実施について必要な事項は、区長が定める。

附則

（施行期日）

1 この要綱は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。ただし、附則第 2 項の規定は、この要綱の制定の日から施行する。

（経過措置）

2 第 2 条の規定による選考等の決定その他この要綱の施行のために必要な手続きは、この要綱の施行の日前において、この要綱の規定の例により行う。